

学校だより 志

「早ね・早起き・朝ごはん」



令和5年度 No. 25
令和5年8月31日
郡山市立小山田小学校
文責 校長 佐久間 誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

9月1日は「防災の日」です



明日9月1日は「防災の日」です。また、9月1日から1週間は「防災週間」となっています。日本は地形や海に囲まれている環境などから、地震や台風、津波、豪雨などの災害が発生しやすい国で、これまでも様々な災害に見舞われてきました。そのような災害による被害を少なくするために、「防災の日」が設けられました。

9月1日が「防災の日」となったのは、関東大震災があった日だからです。日本は、これまでに数々の大災害に見舞われてきましたが、歴史上の大きな地震災害のひとつとして記憶されているのが、1923年9月1日に起きた関東大震災です。この震災を忘れず、災害に対する備えをしっかりと行おうと、1960年に9月1日を「防災の日」として制定しました。また9月1日は、立春から数えて210日目の日で、この時期は台風が多く、災害が発生しやすいことも、防災の日に設定された理由の一つになっています。

9月1日の「防災の日」の機会に、災害に備える日にしたいと思います。学校でも、「防災の日」に合わせて「自分の命は自分で守る」指導を行います。ご家庭でも「地震や台風などが起きたときに備える大切な日」にしていただきたいと思います。



地域の皆様が学校周辺をきれいにしてくださいました

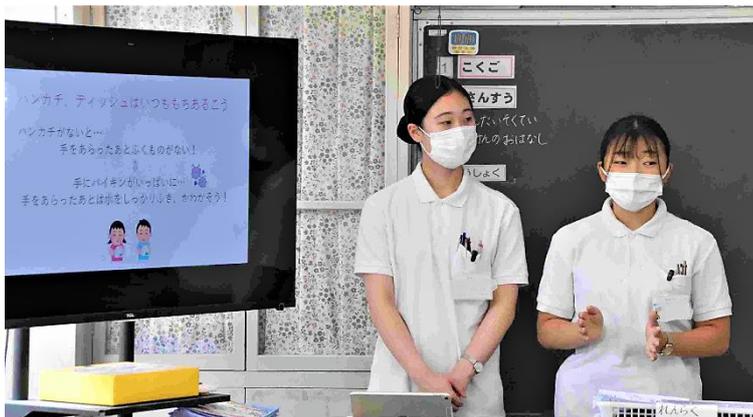


8月19日に、見守り隊・明るいまちづくり推進委員・民生児童委員の30名の皆様が、小山田小の子どもたちが気持ちよく登校できるようにしたいと、校庭南側のプール前からバックネットまでの間、西側正門前周辺、北門前から公民館前までの間の学校の周りの除草作業をしてくださいました。朝から暑い中にもかかわらず、丁寧に作業してくださったので、とてもきれいになりました。本当にありがとうございました。

小山田小は、本当に多くの地域の皆様に支えられていることを実感しました。

地域の皆様の支えに応えるためにも、子どもたちの成長を教職員と保護者の皆様が力を合わせて教育活動に取り組んでいきます。

ようこそ先輩！～本校の卒業生が看護実習を行っています～



8月29日から9月1日の4日間、本校を卒業した2名の学生の先輩が、本校で看護実習を行っています。

これまで、病院で実習は行っていたが、小学生に接するのは初めてとのことで、初日は緊張していた二人。でも、二人とも一生懸命に取り組んでいるので、子どもたちと親しくなるのも早く、各学級で衛生指導もしっかりと行っています。

4日間の実習で、小山田小からたくさんのお話を吸収し、これからの仕事に生かしてほしいと思います。